

たくさんの 出会いがあった2年間

センターとの出会い



平成25年度のセンター職員

れたのですが、それまでは松山市議会事務局の議事調査課という部署に所属していました。3月に人事異動の内示を受け、「市役所の外に出るんだな」という驚きとともに、「えひめ?地域…センターってどこにあるんだらう」「どんな仕事をするところなんだらう」と気になり、インターネットで検索したことを覚えていきます。

とうとう自分にも研究員卒業レポートの執筆の順番が回ってきたのだと思うと、感慨深いものがあります。私は、平成25年4月から公益財団法人えひめ地域政策研究センターに派遣された

センターならではの体験

センターでは仕事を始めてからは、電話口で長いセンター名を伝えるのにひと苦労、かといって、略称の「ECPR」を名乗れば相手はますます「?」といった感じに。名刺交換をする際には、センターがどのような業務をしている、自分が何者なのかをいつも説明していたように思います。お酒の入った席で自己紹介をして、センター名を覚えてもらえなかったのは一度や二度ではありませんでした。しかし、「えひめ地域政策研究センター」、英語で「Ehime Center for Policy Research」、略称「ECPR」は、私にとって一生忘れることのできない名称です。

センターでは朝礼後、研究員4人ほどが集まって新聞をスクラップするのが日課になっています。センターの業務に関わりがありそうな記事を中心にスクラップするのですが、最初はついつい「松山市」「議会」という文字に気をとられていました。他の研究員の皆さんは、伊予銀行、愛媛銀行、全農えひめ、愛媛県信連、四国電力といった民間企業から出向されている方もいるため、記事をスクラップする視点も違えば、同じ



平成26年度のセンター職員

記事に対しての受け止め方も違い、さらにはその記事への考察まで見事に違いました。立場や職歴が異なる人と机を並べて仕事をすることは、次々に新たな発見があり、自分自身への良い刺激ともなり、本当に貴重な経験をさせていただきました。

また、センターでは愛媛県内各地に出張する機会もたくさんいただきました。それまでの業務はデスクワークが中心で、出張



松山市教育委員会事務局
地域学習振興課
宮前公民館
主事 平岡 美野里



きました。「まずは現地に行つて「まずは人に会つて」という考え方を実践で学んだ気がします。

「地域づくり人養成講座」での出会い

私が主に携わつた仕事のひとつに「地域づくり人養成講座」があります。この講座は、地域づくりに関心のある方々から受講生を募り、県内各地での研修を通じて、地域において活動の中心となる人材を育成することを目的に開催しています。

私が担当させていただいた平成 25 年度、26 年度は、ちょうど県内の地域おこし協力隊が増えてきた時期でもあり、また、過去の受講生からの口コミもあわさつて、たく

も年に一度あるかないかでした。センターに来てからは、打合せや取材、会議や講演会などで、南は愛南町から東は四国中央市まで日常的に出張させていただいた

さんの方に受講していただきました。運営側として毎回の講座を無事に終えなくてはと気を張つていたため、その分、少し硬い感じになつてしまつたかなと反省もしています。ただ、受講生の皆さんは年齢も職業も様々で、考え方もユニークな方が多く、講座を大いに盛り上げていただき本当に助けられました。ありがとうございます。

また、県内各地で講師を引き受けていただいた皆さん、全講座に渡り指導講師を務めていただいた前田眞先生には大変お世話になりました。講座終了後も、新聞やテレビなどでお見かけする機会も多く、「アイデアを実行に移す」「自ら汗をかく」ということを日々実践されている姿に頭が下がる思いです。

先ほど、この講座には地域おこし協力隊の方にも参加していただいたと言いましたが、恥ずかしながら「地域おこし協力隊」という制度を知つたのはセンターに来てからでした。これまで都市部で暮らしていた人が、人口減少や高齢化の著しい地方にやつてきて、地域おこし協力隊として地域活動に携わりながら、地域への定住・定着を目指す。講座で出会つた協力隊の皆さんは相応の覚悟を持つて愛媛に来ており、地域の一員となるべく地道な努力を積み重ねていた姿が印象的でした。

新たな出会い

このように充実した 2 年間で過ごさせていただいた私は、平成 27 年 4 月から公民館主事として松山市の宮前公民館に勤務しています。公民館主事として配属されると聞いた時には、センターへの派遣を知らされた時と同じくらい驚きました。しかし思い返してみると、センターの業務に携わる中で、地域で精力的に活動されている皆さんの拠点としての公民館、住民が集まる場としての公民館、また、舞たうん第 118 号での特集「公民館が引つ張る新たな地域づくり」(平成 25 年 10 月発行)など、ほんの一部ではありますが、公民館活動の様子を目にする機会がありました。

平成 26 年度の講座受講生



これからは、公民館主事として少しでも地域の皆さんのお役に立てるよう自分なりのやり方で頑張つていきたいと思えます。

最後になりましたが、えひめ地域政策研究センターのますますのご発展を心よりお祈り致します。楽しい 2 年間でありがとうございました!!